**ワークショップの概要**

　参加申込書に記入の際に、第１～３希望を選択してください。

**【ワークショップＡ】定員５０名**

**「シンボル的な取組み ワークショップ」**（北九州私立大学短期大学連携事業）

　　講師：梶谷克彦（西日本工業大学デザイン学部建築学科准教授）

　　時間：２時間

　　「SDGs未来都市」に選定されて、今年で3年目。本市は、SDGsのトップランナーを目指し、先進都市となるべく市民が一丸となったSDGsのシンボル的な取組みのアイデアを募っています。「まちづくり」の観点で、あなたのアイデアを形にしてみませんか？町ぐるみで取り組むSDGsについて、自由な発想でアイデアを出すグループワークです。

**【ワークショップＢ】定員５０名　※１時間ごとに①、②の両方を受講するコース**

1. **「西日本シティ銀行　ＳＤＧｓカードゲーム」**

　　講師：西日本シティ銀行員５名

　　時間：１時間

　　　西日本シティ銀行の若手行員が考案した、遊びながら地域活性化のアイデアを生み出すカードゲーム。瞬間的な発想力を鍛える内容になっており「新入社員ら大人の研修でも十分に通用する」と、行内で話題を呼んでいます。「『海外からやってきた観光客』のおもてなしを、『パーティー好きな人』が『商店街』でやれば、とっても盛り上がると思う！」「飛行機」「商店街」「博多どんたく」など、数十枚のカードにはさまざまな図柄と文字が印刷されています。複数のカードを自由に組み合わせ、街の活性化アイデアを競います。

**②「ＳＤＧｓセミナー」**

　　講師：上田ゆかり（北九州市企画調整局ＳＤＧｓ推進室次長）

　　時間：１時間

　　　あらためてＳＤＧｓのことを知りたい方向けの入門編セミナー。世界がＳＤＧｓをなぜ必要としたの　　　か、その背景や仕組みなどをわかりやすく説明します。

**【ワークショップＣ】定員２０名**

**「レゴ®シリアスプレイ®メソッドを使ってＳＤＧｓを見つめ直す」**

　　講師：大田真彦（九州工業大学人文社会系准教授）、他

　　時間：２時間

　　　レゴ®シリアスプレイ®メソッドとは、レゴ（LEGO）ブロックを用いて、自分の内なる考えを作品にし、物語を語り合い、新しい気づきを得るものです。組織のビジョン作り、個人のキャリア開発、チームビルディングなど、様々なシーンで活用されており、アメリカ航空宇宙局（NASA）やGoogle、TOYOTAなどでも導入された実績があります。ブロックを触りながら手を動かすことにより、頭で考えるよりも、「作りながら学ぶ/気づく」プロセスを体験します。本ワークショップでは、この手法を用いて、各人が「自分にとってのSDGs」を振り返り、見つめ直す機会にして頂ければと考えています。